

普及センター

5月

むりおが



第215号 令和7年4月24日発行
盛岡農業改良普及センター
盛岡市内丸11-1 盛岡地区合同庁舎4階
TEL 019-629-6726 FAX 019-629-6739

新年度のごあいさつ

盛岡農業改良普及センター所長 荻内 謙吾
(おぎうち けんご)

すっかり暖かくなり、春たけなわを実感する毎日です。皆様には昨年来、日々農作業に勤しみながら地域の務めを果たす姿に接し、敬意の念を新たにしています。改めて日頃より、普及活動に御協力を賜っておりますこと厚く感謝申し上げます。

農業現場では、飼料・肥料など資材価格の高騰や、畜産においては子牛価格の低迷、数年来続く夏の異常高温による農作物被害など、農業を取り巻く環境は大変厳しい状況が続いておりますが、農業者の皆様をはじめ関係機関・団体と一体となってこの難局を乗り越えていかなければと強く心に刻んでいるところです。

昨年は食料・農業・農村基本法が改正され、食料安全保障についての考え方が抜本的に強化されました。一方で、最近、米の価格が大幅に高騰しており、消費者や農業関係者に大きな影響を与えています。高価格により、農業者が得られる手取りが増える可能性はあるものの、高価格が消費者の購買意欲を減少させ、結果的に需要が減少するリスクもあります。あらためて農産物の安定的供給が重要との認識をさせられているところです。また、アメリカによる相互関税やMA米の輸入量に関する動きもあり、今後の動向を注視していく必要があります。

さて、当センターは、今春の人事異動による転入6名、新採用1名を含む20名体制で、気持ちも新たに始動しています。転入された職員には早く地域と人に慣れて、新しい力となって活躍することを願っています。引き続き職員一丸となり、生産性の高い農業の実現はもちろんのこと、時代の波を超えて地域農業が次代へとつながるよう、農業者の皆様の経営力の向上に向けて全力で支援を続けていきます。

本年度も職員一同よろしくお願い申し上げます。

盛岡農業改良普及センター 普及指導計画の紹介

普及センターでは、4年ごとに見直した普及活動計画をもとに業務を行っています。今年度は普及活動指導計画改定後3年目であり、令和8年度まで下記の内容を中心に活動してまいります。

【重点推進事項】

- I 次世代の地域農業を担う経営体の育成
 - 1 地域の担い手となる経営体の育成
 - 2 次世代の担い手の確保・育成
 - 3 活躍する女性農業者の育成
- II 生産性・市場性の高い安全・安心な産地づくり
 - 1 実需等のニーズに対応した作物の産地形成
 - 2 野菜産地を担う経営体の育成と産地の持続的発展
 - 3 実需ニーズに応える花き産地の形成
 - 4 持続的な果樹産地の形成
 - 5 安定的な畜産経営体の育成
 - 6 環境に配慮した農業生産の推進
- III 魅力ある農村づくりの推進
 - 1 農村ビジネスの振興
 - 2 食文化伝承活動の推進



春の農作業安全月間です！

春の農繁期を迎えます。農作業事故を防ぎ安全な作業をお願いします。

期間：令和7年4月15日(火)～6月15日(日)

令和7年度農作業安全スローガン
「忘れずに！点検・確認・安全管理
無事故で終える収穫作業」



盛岡農業改良普及センター組織体制

～令和7年度の紹介～

大規模化や担い手確保、技術の高度化などの課題解決に向けて、活動対象者を明確化し、経営体の所得向上や産地づくり、担い手育成などを進めるために、3課体制のもと支援を行います。

おぎうち けんご
所長 荻内 謙吾

経営指導課 電話：629-6733

○大規模経営の経営改善や所得向上に向けた支援を行います。

経営指導課長 まえやま かおる
前山 薫

集落営農：かきざき みち お 個別経営：おばら そう た
柿崎 理央 小原 聡大

畜産経営・畜産振興：さ さ き まさとし さんごうどう かすみ
佐々木 正俊、三合堂 和美

施設園芸経営・環境制御：しまだ まり な やまざき みのり
島田 真璃奈、山崎 穂



産地育成課 電話：629-6730, 6732

○生産性・市場性の高い産地づくりを目指します。

技術主幹兼産地育成課長 くどう めぐみ
工藤 恵

作物振興：うすい ともしこ なかむら
臼井 智彦、中村 ゆりか

野菜振興：さとう そう た
佐藤 聡太

果樹振興：おおの ひろし さ さ き しょうこ
大野 浩、佐々木 祥子

花き振興：かまだ かすき
鎌田 和樹



地域指導課 電話：629-6727, 6726

○新規就農者の確保・育成や農村活性化に向けた支援を行います。

地域指導課長 たかはし あきよし
高橋 昭喜

認定農業者・女性組織：さとう よしひこ
佐藤 嘉彦

新規就農・農業農村指導士・食の匠：おだしま めり
小田島 芽里

新規就農・青年組織活動：かわしま み のり
川嶋 美紀

産直・農村起業・女性組織：いまい ひろゆき
今井 裕之



転入者の紹介

所長
おぎうち けんご
荻内 謙吾

○前任地：宮古農業改良普及センター



盛岡農業改良普及センターは初の勤務となります。畑作関係の研究に長く従事しておりましたが、県職員人生の終盤は普及や行政に携わることが多くなりました。現在の農業情勢は大変厳しいものがございますが、農業者の皆様の収益向上に向けて、普及センター一丸となって取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

技術主幹兼地域指導課長
たかはし あきよし
高橋 昭喜

○前任地：一関農業改良普及センター



はじめまして。4月に地域指導課に配属になりました高橋と申します。少しでも地域の皆様のお役に立てるよう少し（少しかい！）頑張りますのでよろしくお願いいたします。

農業普及員
かまだ かずき
鎌田 和樹

（担当：花き）

○前任地：岩手県農業研究センター



盛岡農業改良普及センターは初めての勤務となります。前任地では、農業大学校向かいにある花きセンターの担当をしていました。普及センターでは花きの生産振興を担当します。盛岡地域の課題解決のお役に立てるように、現場に寄り添った活動をしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

農業普及員
さ さ き しょうこ
佐々木 様子

（担当：果樹）

○前任地：大船渡農業改良普及センター



大船渡農業改良普及センターから異動してまいりました。前勤務地では、果樹や環境保全型農業の推進を担当していました。盛岡農業改良普及センターでは主に果樹を担当します。農業者の皆様と一緒に、課題解決に取り組んでいきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

技師
おぼら そうた
小原 聡大

（担当：経営）

○前任地：久慈農業改良普及センター



久慈農業改良普及センターから異動してまいりました。前任地では主に水稻を担当していました。盛岡では個別経営体改善支援の担当となります。それぞれの経営体の悩みを改善できるように取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

技師
さんごうどう かずみ
三合堂 和美

（担当：畜産）

○前任地：中部農業改良普及センター



中部農業改良普及センターから異動してまいりました。前任地では酪農と稲WCSを主とした自給飼料の担当でした。今回は肉用牛の担当となります。初めての異動で慣れない部分も多くありますが、積極的に現場の皆様と関わって盛岡地域の畜産振興のために努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

技師
なかむら ゆいか
中村 ゆいか

（担当：作物）

○新採用

新採用として配属になりました。作物を担当させていただきます。まだまだ至らない点もありますが、いち早く地域の皆様の力となれるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



編集後記：決意表明

無事、配属8年目を迎えました。毎年3月には多くの職員を見送り、4月にはシュレッダーの場所やコピー機の使い方指南など転入者の案内役になってきました。盛岡で見送った2年後に盛岡で同一職員を歓迎したこともあります。こうなれば意地です。10年、いや、定年まで盛岡普及にいる覚悟です。そのためにも農家の皆様に必要とされる普及員を目指します！担当の産直・起業をはじめ、皆様の所得向上に一層励みます！（編集担当）